

## 若葉区里山サイクリング便り

### 冬の風物 (2)

#### ～都川沿いに泉自然公園へ～

2013/01/04

1月に入ったら寒さが一段と厳しくなりました。しかし、寒いとはいえ一年を通してサイクリングを楽しむことができるのが千葉。これは大きな魅力の一つ。年明けの晴れた穏やかな日にサイクリングをしてきました。今回は若葉区内を流れる都川に沿って泉自然公園まで、自宅のある若葉区小倉台から千城台西～千城台南～大草町～多部田町～北谷津町～高根町～川井町～野呂町をのんびり走りました。「都川沿い」と言っても、坂月川沿いルートのように川の両側の土手を行くのではなく、田のへりや畑、集落の中の道を行くルートです。

【ご注意】 ルートの選定にあたっては、子供連れの家族が走ることを想定して、国道・県道など交通量の多い道路を通行することは極力避けるとともに、そのような道路を横断する場合には、信号のある交差点を通るようにしています。しかし、すべてそうなっているとは限りませんので、常に安全第一で行動してください。サイクリングによって生じた事故は自己責任でお願いします。

#### 多部田町の辺り

国道126号線の南を流れる都川の更に南側の小路を水路に沿って進む。坂月町と大宮台を結ぶ広い道を越えたあたりから農道となり、多部田町に入る。

多部田町の畑の道は見晴らしがよい。遠くの丘の上には赤と白で塗られた千葉市清掃工場（ごみ焼却場）の煙突。向こうは北谷津町、こちらは多部田町。空にはカラスが7・8羽。曲折する農道を進み平和公園の参道に近づくと何やら騒がしい。街路樹にとまっている鳥の大群のざわめきだ。



木に群がる野鳥。梢にもとまっている。<平和公園参道の街路樹>

冬の空カラス群れ飛ぶ多部田町

鳥の大群ざわめく街路樹



田んぼの排水改良作業。冬場に行われる。 <多部田町にて>

を知った。

平和公園の参道を横断してから県道66号に出るまで、泉自然公園と平和公園を結ぶ千葉市指定のサイクリングコースに行く。このサイクリングコースの半分くらいは農業車両優先の農道であり、それ以外は一般道である。

田んぼの縁に籾殻が詰まった大きなビニール袋が多数並べられているのを発見。付近に住むと思われる人が通りかかったので尋ねた。「ビニール袋の籾殻は何に使うのですか」と。「あれは田んぼの排水をよくするための工事に使われるもの。向こうの田んぼにもあるよ」と教えてくれた。冬の間にあちこちの田んぼで行われる作業があることを

## 川井町の辺り

サイクリングコースに従って都川を渡り、多部田町から高根町を経て川井町に入る。県道66号線（国道126号の宮田交差点に続く道）を横断して、都川の左側の農道に行く（サイクリングコースは都川の右側の一般道路に行く）。

農道の左手には雑木林や民家、右手には田んぼが広がる。途中、民家の前の階段で老人が犬と一緒に日向ぼっこをしていた。のどかな光景を見ると安らいだ気分になる。



雑木林と田んぼの間の農道。 <川井町にて>

お正月陽射し優しい里の道  
老人と犬日溜りの中

道はやがて未舗装路に差し掛かる。散歩している男性が私の自転車と服装を見て声を掛けてきた。その人は以前サイクリングをしていたこと、印旛沼や九十九里まで行ったことなどを話してくれた。私もよく行くところなので話が合い、しばしおしゃべりを楽しんだ。

未舗装路の手前で右折し、都川を渡り、川向うの農道に行く。間もなく少し広い道に出る。そこを左折して道なりに行くと泉自然公園の「下の池」に着く。高台にある正門と正反対の公園で一番低い場所である。園内を自転車で走ることにはできない。公園の外周を走るサイクリングコースに沿って坂道を上り道なりに進むと正門に達する。駐輪場は正門に入ってすぐ左（トイレの傍）にある。